

受付番号	43		
許可番号	大歯医倫 第 111138 号		
研究課題名	口腔粘膜への伸張刺激および振動刺激と嚥下反射惹起運動の関連性の検討		
研究責任者	糸田 昌隆	申請者	柳田 沙織
研究終了日	2022 年 3 月 31 日		
所 属	医療保健学部 口腔保健学科	所 属	医療保健学研究科 口腔科学専攻
職 名	教授	職 名	修士課程 1 年生
申請の概要			

摂食嚥下リハビリテーションの間接訓練において、口腔器官に対し感覚刺激や運動を付与する手技は、各口腔器官の筋萎縮・廃用予防、嚥下の準備期・口腔期の機能を維持・向上する目的で行われる。また、口腔器官からの求心性刺激が、嚥下中枢の活動性を高め、嚥下運動が賦活化される。

そこで、本研究では、慢性期病院回復期リハビリテーション病棟入院加療中患者のうち、3 食経口摂取、従命指示可能な満 65 歳以上の患者を対象に、頬粘膜および舌に対して、機械的刺激として伸張刺激または振動刺激を行い、各刺激による嚥下反射惹起運動の関連性を検討する。

頬粘膜および舌に対する機械的刺激が、口腔機能および嚥下機能の維持・向上へ繋がれば、摂食嚥下リハビリテーションの一助となり、社会的貢献度も高いことが期待される。